

みんなの想い、市政に反映—伝えてつなく、明るい社会

西宮市議会だより



発行：西宮市議会 編集：広報委員会 〒662-8567 西宮市六湛寺町10番3号 ☎(0798)35-3377



「御前浜の跳ね橋」 撮影：玉井 勝典さん(弓場町在住)
 昨年8月～9月に募集した作品の中から広報委員会において、上の作品が選ばれました。

6月定例会 第116号

目次

- 一般質問 2～5
- 請願、表彰 5
- 6月定例会 主な審議日程 5
- 各委員会の活動状況 6
- 常任委員会の施策研究テーマ 7
- 委員会委員名簿、その他の議会役職 7
- 議案等審議結果一覧表 8
- 9月定例会 開催日程(予定) など 8

6月定例会の主な内容


△市民の協力をもって清酒による乾杯の習慣を広めることなどにより、西宮の経済の振興を図ることを目的とする、西宮市清酒の普及の促進に関する条例案を可決しました。

△薬師町の土地の一部(公簿面積約1万1000㎡)を取得し、学校施設として整備することを目的とする、財産取得の件(仮称「西宮市立第46小学校新設用地」)を可決しました。

△学校が子どもに対するきめ細かな対応を行い、義務教育に関わる教育予算が国全体として確保・充実できるように、35人以下学級の着実な推進と、義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充に関する意見書」を文部科学大臣などに提出しました。


△内閣総理大臣などに提出しました。

副議長に
大川原成彦 議員
(公明党議員団)



↓その他の役職は7面に掲載

議長に
嶋田克興 議員
(むの会)



△議員提出議案

△意見書の提出

△福島第一原子力発電所事故の被災者に対し、具体的な施策が迅速に講じられるよう、「『原発事故子ども・被災者支援法』による支援策の早期実施を求める意見書」を内閣総理大臣などに提出しました。

△市長提出議案

◆募集◆ 1面に掲載する写真(117号から120号分)を募集します。応募方法など詳細は8面をご覧ください。ご応募をお待ちしております。

一般質問 要旨

質問順に掲載しています

6月定例会では18人の議員が6月25、26、27、28日の4日間にわたり、質問を行いました。紙面の都合から、一部を要旨で掲載します。

※「問」の部分は、質問した議員が作成しています。



本会議場

原発事故被災者へ積極的な支援を

(無所属) よつや 薫

問 「原発事故子ども・被災者支援法」に盛り込まれた内容について、自治体としてできる支援は積極的に取り組むべきと考えますが、どうか。

答 今後、被災者や支援団体などから原発事故子ども・被災

者支援法に基づいた支援の要望があれば、積極的に対応する。

子宮頸がんワクチン 中学生への教育は

(無所属) よつや 薫

問 厚労省は、子宮頸がんワクチンの積極的な接種勧奨を控えるとした。中学生にはワクチン接種よりも副反応や性感感染症のリスクを正確に伝えるべきと思う。どう考えるか。

答 中学校の保健体育科で、性感感染症を取り上げ、疾病概念や感染経路を理解できるように指導する。また、保健所から学校を通じて生徒にリーフレットを配布し、ワクチンの有効性とりスクの情報を伝えている。

大規模災害に備え 自衛隊との連携を

(政新会) 上向井賢一

問 大規模災害に備え、自衛隊関係者が地域防災計画や訓練計画の作成段階から関わるべきであると考えますがどうか。

答 大規模災害への備えとして、自衛隊が有する防災技術などのノウハウを取り入れるため、自衛隊関係者の参画を求めるなど、災害対応力の強化を図れるよう検討する。

公正かつ適正な 教科書採択のために

(政新会) 上向井賢一

問 教科書の採択過程で、特定教科書を標的にした誹謗中傷推薦と称した「絞り込み」など公平、公正に欠ける取扱いがある。採択地区協議会に対し、各教科書の特徴を捉えた基礎資料の作成を徹底すべきでは。

答 来年度以降の答申の表現は、より積極的に肯定的な記述を心掛ける。また、全ての教科書の基礎資料の作成が協議会の役割であることを再認識する。

船坂小学校跡施設 定常利用の内容は

(市民ク改革) 中尾 孝夫

問 船坂小学校跡施設の活用を市と地元で協議中だが、稼働率の高い活気溢れる施設とすべきだ。定常利用を尋ねる。

答 定常利用候補の郷土資料室は、今年度、展示方針を決定、物づくり拠点は試験的実施を予定している。地域住民と協議を重ね、利用内容の確定に努める。

遊休農地の 調査結果と指導内容

(市民ク改革) 中尾 孝夫

問 平成23年度の遊休農地面

積は4・5ヘクタールだが、地区別内訳では圧倒的に山口地区が大きい。その要因とともに24年度の調査結果と指導を尋ねる。

答 理由は営農者の高齢化と後継者がいないことが挙げられる。24年度の遊休農地面積は3ヘクタールとなり、新たな遊休農地の所有者と面談した。また、全農家に現状または将来遊休農地になる可能性がある場合は、相談するよう呼びかけている。

ネット選挙運動解禁 市民への注意喚起は

(無所属) 岸 利之

問 夏の参議院選挙からネット選挙解禁されるが、知らないことで一般市民が犯罪者になる可能性がある。どのようにして周知徹底を行うのか。

答 注意事項を掲載した総務省発行の文書を全議員、全局部課長に配布し、各支所、公民館、図書館などにも配置して、選挙人への周知徹底に努める。

国からの要請 職員給与の削減を

(無所属) 岸 利之

問 国会において地方公務員の給与削減を前提とした地方交付税の削減が決まった。この決

定に対し、また国からの給与削減要請に対する市長の考えは。

答 本市は、これまで数度にわたる行財政改善実施計画を実施し、職員数の抑制や人件費の圧縮などを行ってきた。今回の国の要請に応じる考えはないが、職員の給与水準は、今後とも同等の動向なども注視していく。

甲東ホール4階で ロビーコンサート

(無所属) 谷本 豊

問 ヤマハG3の規模のピアノを4階の甲東ホールに配置して、学生や若手音楽家が出演するロビーコンサート、通常練習の場として活用してはどうか。

答 当該ピアノは高額であり、ロビーでの演奏会は、同階貸出施設使用者の了解が必要である。フロア管理の問題からもロビーへのピアノの設置は困難である。



水道局の職員配置 適正化を

(蒼士会) 澁谷 祐介

問 本市の水道事業に従事す

る職員は他市と比較して著しく多い。市は将来の水道料金値上げを示唆しているが、まず人員・態勢の適正化に取り組むべきではないか。

答 人口規模などが類似した団体と比べ、本市の職員数は上回っている。類似団体の運営形態などを調査分析し、調査結果も参考に適正な人員配置を図る。

**認可外保育施設
利用者の負担軽減を**

(蒼士会) 澁谷 祐介

問 保育所に通う条件を満たしているが入所できない家庭のため、認証保育所制度の導入・家計への直接補助等の制度を検討するべきではないか。

答 国では、27年度より新制度の実施を予定し、認可外保育施設から認可保育所への移行の促進などを検討している。利用者への補助は、国の動向を注視し制度設計を検討する。

**地域福祉を推進する
総合窓口の設置を**

(蒼士会) 木村嘉三郎

問 全ての人々が地域で安心して暮らしていくには、高齢障害、児童福祉の枠を超えて地域全体でお互いに助け合ってい

く総合的な仕組みづくりが必要になっている。しかし、市には地域のこれらの取組みをコーディネートし、支援できる総合的な窓口がない。地域福祉を推進する為の組織の設置についてとどのような機能を組織に持たせるべきか、聞きたい。

答 地域福祉の推進は、個別福祉分野を超えた共助の仕組みの構築が必要であるが、担い手不足や各団体の活動の連携、ボランティアや地域団体などの地域資源の活用ができていないことが課題である。担い手が連携し、地域資源が有効に活用されるよう、それぞれの活動をコーディネートすることが求められており、今後は個別福祉分野を超えて総合的に支援する組織体制の在り方を検討する。

**学校における
エピペン使用**

(政新会) 篠原 正寛

問 5月の学校におけるアレルギー発症事故では、初めて教員がエピペンを打った。今後もし緊急時にはそうすべきと思うがこれからの方針とそのための方針についての考えを示せ。

答 エピペンの使用も含めた

自己管理を支援するとともに、校内研修を含む学校での危機管理体制の整備の在り方を検討し、アレルギー発症時の緊急対応が適切に行えるよう努める。

**教育委員の選考基準
市の考えは**

(政新会) 篠原 正寛

問 本市の教育委員選考は教員経験者に偏りすぎている。広く地域住民の意向を反映するため、法や制度の主旨との乖離を埋めるべきだが市の考えを示せ。

答 教育行政を専門家の判断のみによらず、地域住民の代表として教育行政に深い関心と熱意を有する適正な人材の登用にこれまで以上に努める。

**福祉避難所
整備の進め方は**

(公明党) 大原 智

問 福祉避難所の整備をどのように進めていくのか。

答 昨年度、特別養護老人ホームと災害時の要援護者の緊急受け入れに関する協定を締結した。さらに、避難所管理運営体制のための訓練、災害時要援護者への対応を考えた避難所での備蓄、情報通信手段の多様ななどを進め、避難所における生活

環境の向上に取り組んでいく。

**介護サービスの充実
医療と介護の連携は**

(公明党) 大原 智

問 介護サービスの充実には医療と介護の連携が重要と考えますが、今後どのように取り組んでいくのか。

答 介護サービスを利用するときに作成するケアプランに対し、医師を交えたケアプラン検討委員会でのチェック機能を充実させることにより、医療の視点を反映したサービスの提供が可能になるよう取り組む。



**道路の維持管理
財源の備えは**

(蒼士会) 田中 正剛

問 総合交通戦略の策定にあたり、道路の整備方針とともに維持管理に主眼をおいた「アセットマネジメント計画」を策定

し、今後の補修財源を確保すべきと考えるが、市の見解を問う。

答 維持更新計画を策定し、事業費の把握に努め、交付金なども活用しつつ老朽化施設の更新などに取り組む。今後、国庫補助金制度と併せ、基金の活用も含めた計画的な財源確保に向け、関連部局と協議を進める。

**野球の練習場所に
既存施設の活用を**

(蒼士会) 田中 正剛

問 スポーツ推進計画の策定にあたり、野球の練習場所の不足を補うために、既存施設や遊休地等の一層の活用を図るべきと考えるが、市の見解を問う。

答 既存の体育施設以外の施設として、学校体育施設の利用状況を集約するとともに、活用の可能性と課題の把握に努める。



(一般質問は4、5面にも掲載)

一般質問(続き)

自転車対策

事業について

(政新会) 川村よしと

問 駅前等、放置自転車の多い所には、駐輪マナー指導員が配置されているが、これは年間4500万円の税金を使い、3団体に委託している業務である。この入札に関して、落札率が90%を超えると談合の疑いがあるというのが一般論だが、本件の落札率は90%を超えるものが多く、同じ団体が6年連続で落札している。他の2団体は随意契約、1団体のみを指名競争入札と分けているのはなぜか。

答 平成16年に地方自治法施行令が改正され、高齢者就業施策として随意契約することができ、競争入札に移行する方針となったが、当該随意契約は高齢者の就業対策として行っているものであり、指名競争入札は過去の契約実績のある団体を含み、契約の履行が誠実、確実と認められる業者を複数指名しているものである。



居所不明の子ども

今後の対策は

(政新会) 大石 伸雄

問 西宮市では、住民登録はあるが居住が確認できない児童について、今後の対策はどうなっているか。

答 児童の安全を確認できずに行方不明になった場合などには、全国の児童相談所間で共有するシステムを活用した情報交換や調査を行い、児童の発見に努めており、警察などの関係機関とも連携強化を図っている。



緊急通報の

具体的運用は

(政新会) 大石 伸雄

問 大規模災害発生時に、西宮市で運用されているツイッタ―などに入ってきた緊急通報の具体的運用についてどのように考えているか。

答 ツイートの発信や、利用者キーボード付きでのツイートを促し、通報を検索しやすく

するなど、可能なことから着手できるように関係各課と調整を図り、技術的な面からも研究する。

墓地・納骨堂など

募集方法の改善を

(市民ク改革) 河崎はじめ

問 ①墓地・納骨堂②市営住宅の申込みをインターネットで可能にすべきである。特に①の申込書は支所にも置いてない。市民サービスの観点から問題ではないか。改善を要求する。

答 今後、応募用紙を各支所などの窓口で置くとともに、申込書自体をホームページから取り出せるようにするなど、市民サービスの向上に努める。

マンション開発事業

住環境へ配慮を

(市民ク改革) 河崎はじめ

問 大型マンションの建設において、宅配の車寄せの設置やペットの排せつ物処理手段を、開発業者に条例で義務付けては。

答 マンション周辺道路などのペットの排せつ物放置の問題は、マンション住民だけでなく、一般市民のマナー改善の問題でもあり、条例化は難しい。車寄せは、過去の開発事例や近隣他市の制度などを参考に検討する。

地球温暖化対策に

小水力発電の導入を

(公明党) 町田 博喜

問 水道局では太陽光発電に取り組んでいるが、水道水を利用した小水力発電にも取り組む考えはないか。

答 環境負荷低減の効果、水路施設の本来的機能に及ぼす影響などのメリット、デメリットの把握、先進事例や施設整備に関する補助金制度の調査を行うなど、研究検討を進める。



市営住宅への

災害時の一時入居

(公明党) 町田 博喜

問 火災などの災害により住居を失われた方に対して、市営住宅の一時入居を認めている。しかし、収入基準により入居できないことがあるため収入基準をはずせないか。

答 火災などで住居を失った人には、被災者保護の観点から、分け隔てなく迅速に住居を提供する必要があるので、他都市の

事例などを参考に、収入基準の撤廃について要綱改正を進める。

平和への意識高揚に

文学碑の建立を

(市民ク改革) 和田とよし

問 作家野坂昭如氏の小説『火垂るの墓』は、氏の原点であると同時に、戦後日本文学の名作で、一級の反戦文学である。本年本市の平和非核都市宣言30周年を記念し、舞台である満池谷に、文学碑の建立はどうか。

答 今後、モニュメントを設置する場合には、啓発効果が高くなるように、平和にかかわる文学作品などを取り入れた記念碑のようにするなど検討する。



障害者福祉サービス

内容の相談や広報は

(市民ク改革) 和田とよし

問 本年四月施行の障害者総合支援法について、法改正も大きく、障害者の方々の立場に沿い、相談・広報面を充実すべき。

答 訪問などによる個別の相談対応を通じて、障害のある人や家族への制度周知などの情報

提供を行う。さらに、障害者総合相談支援センターとも連携し、相談支援の充実に努める。

UR借り上げ住宅
第三者委員会設置を

(日本共産党) まつお正秀

問 UR借り上げ市営住宅における市の新たな方針は、兵庫県や神戸市の方針と比べて際立って冷たいものとなっている。住民代表も交えた第三者委員会を設置すべきと思うがどうか。

答 アンケート結果に基づき、個別の相談や聞き取りにより実態を詳細に把握していく中で必要な場合は、医療、介護、引越しなどの外部の専門家などから成る委員会の設置も検討する。

事業系ごみ

減量の具体策は

(日本共産党) まつお正秀

問 ゴミの減量や再資源化をさらに進める為に、事業系(店舗・事務所など)のゴミを減らすことが大きな課題となっている。今後のその具体策を示せ。

答 今年度は、大量の排出事業者へごみの減量と適正排出の啓発パンフレットを送付する予定である。また、事業者向けの研修会も引き続き実施する。

実態に沿った
待機児童数の公表を

(日本共産党) 佐藤みち子

問 市は2013年4月1日現在の保育所待機児童はゼロになったと発表した。

厚生労働省は、保育所の待機児童数を見かけが少なくなるように定義を定めている。

一定、市の裁量も認められているが、特に第一希望の保育所に入所できなくて他の保育所にも入所しなかった児童、育児休業中、求職活動中の人は待機児童と数えるべきと思うが市としての考えを聞く。

答 毎年4月1日現在の待機児童数は、厚生労働省の定義に基づいた人数を報告することになっている。本市では、今後この定義により報告を行っていく。しかし、厚生労働省の定義に該当しないものの、保育所や保育ルームなどに入所できていない児童が多くいることから、こうした潜在的待機児童についても縮減が図れるよう、引き続き対策に取り組む。



西宮浜総合公園の
本格的な整備は

(むの会) ぎん 宏一

問 西宮浜総合公園は、現在どのような検討をされ、いつごろ計画案ができるのか。

答 今後の整備方針は、今年度中に対岸の御前浜公園予定地と併せて策定したいと考えている。整備計画は、利用者などから要望のある人工芝グラウンドの観覧席やスポーツ広場の施設の充実などを念頭に、魅力ある空間となるよう検討する。



西宮浜総合公園

夙川地区に

本庁機能の施設を

(むの会) ぎん 宏一

問 西の拠点である夙川地区にあるサービスセンターは、半地下の暗くてわかりにくい場所にある上、狭い。本庁の機能を持った施設を、表通りの広い場

所に設置してはどうか。

答 執務スペースは手狭になっており、夙川グリーンタウン内に新たな事務所スペースが確保できないか検討し、業務内容や執行体制なども見直しを図る。

請願

【みなし採択】※

○「原発事故子ども・被災者支援法」による支援策の早期実施を求める意見書の提出に関する請願

○35人以下学級の着実な推進と義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充に関する請願
○兵庫県教育委員会に対し「入試制度の変更に係る意見書」の提出を求める請願
※「みなし採択」とは、同じ趣旨の意見書案が可決されたため、「採択」とみなされたものです。

【不採択】

○共通番号制度の導入をしないことを求める意見書の提出に関する請願
○市立幼稚園の臨時的措置を廃止しないよう求める請願
○西宮市の議員報酬削減及び公務活動費の削減を求める請願

兵庫県功労者表彰

地方自治の振興発展に貢献し、その功績が優れていることから、その議員が表彰されました。自治功労 中川 経夫

永年勤続表彰

全国市議会議長会総会で次の議員が表彰されました。議員15年以上在職 八木 米太郎

6月定例会

主な審議日程

7月			6月						
5日 (金)	4日 (木)	2日 (火)	28日 (金)	27日 (木)	26日 (水)	25日 (火)	19日 (水)	17日 (月)	14日 (金)
本会議 討論、採決	本会議 委員長報告	病院問題特別委員会	総務常任委員会	本会議 一般質問 (1人)	本会議 一般質問 (計17人)	本会議 提案説明	本会議 議案選任	本会議 議長など議会 役職の選挙選任	

各委員会の活動状況

3月定例会閉会後から6月定例会開会前までの活動内容

(平成25年3月26日～6月13日)

総務常任委員会	所管事務調査	にしのみや津波ひなん訓練実施結果報告について など2件
市民文教常任委員会	所管事務調査	西宮市卸売市場の今後のあり方に関する方針について など3件
建設常任委員会	所管事務調査	住宅政策について
議会改革特別委員会	協議事項	政務活動費、議会基本条例、議会役職、議会事務局の強化 などについて
病院問題特別委員会	協議事項	基本設計までに整理すべき課題、地方公営企業法の全部適用、新病院基本計画の概要(中間報告)で示された収支シミュレーション などについて

6月定例会中の活動内容

(平成25年6月14日～7月5日)

総務常任委員会	予算	平成25年度西宮市一般会計補正予算(第1号) 予算案件1件
	条例	西宮市附属機関条例の制定 など条例案件8件
	その他	請願3件、正副委員長の互選
	所管事務調査	第4次西宮市総合計画・中間見直しにおける基本計画の改定素案について など2件
市民文教常任委員会	予算	平成25年度西宮市一般会計補正予算(第1号) 予算案件1件
	条例	西宮市清酒の普及の促進に関する条例の制定 など条例案件2件
	その他	議案1件、請願3件、正副委員長の互選
	所管事務調査	「西宮市子ども読書活動推進計画(改定案)」に対する意見提出手続(パブリックコメント)の結果について など4件
厚生常任委員会	予算	平成25年度西宮市一般会計補正予算(第1号) など予算案件2件
	条例	西宮市都市公園条例の一部を改正する条例の制定 条例案件1件
	その他	正副委員長の互選
	所管事務調査	保育所待機児童解消について など4件
建設常任委員会	予算	平成25年度西宮市一般会計補正予算(第1号) 予算案件1件
	条例	西宮市手数料条例の一部を改正する条例の制定 など条例案件2件
	その他	議案5件、陳情1件、正副委員長の互選
	所管事務調査	開発事業等におけるまちづくりに関する条例施行規則等の改正について など3件
議会改革特別委員会	協議事項	正副委員長の互選
病院問題特別委員会	協議事項	第4次西宮市総合計画・中間見直しにおける基本計画・各論の改定素案、「新病院基本計画の概要(中間報告)」からの見直し・検討事項について、正副委員長の互選

議会情報は…

<http://www.nishi.or.jp/homepage/shigikai/>または、で してください。



常任委員会の施策研究テーマ

各常任委員会（委員の任期は、平成24年6月18日～平成25年6月17日です）で年間の施策研究テーマを定め、調査・研究を行い、議長に報告しました。施策研究テーマについては、下記の通りです。

総務常任委員会

- ◆ 第4次総合計画の中間見直しについて
- ◆ 総合防災訓練について

市民文教常任委員会

- ◆ 市内産業活性化について
- ◆ 通学路の安全対策について

厚生常任委員会

- ◆ 西宮市児童発達支援センター等施設整備事業について

建設常任委員会

- ◆ 住宅政策について
- ◆ 防災の観点からの下水道整備について
- ◆ 水道事業の今後の方向性について

委員会委員名簿

◎＝委員長
○＝副委員長
(平成25年7月1日現在)

議会運営委員会 (10人) 議会運営に関する事項など

- ◎澁谷 祐介 ○和田とよじ
- 岩下 彰 大石 伸雄
- 木村嘉三郎 佐藤みち子
- 篠原 正寛 西田いさお
- 山口 英治 山田ますと

広報委員会 (6人) 議会の広報に関する事項など

- ◎やの 正史 ○長谷川久美子
- 竹尾ともえ 田中 正剛
- 田中 良平 まつお正秀

総務 (10人) 所管：政策局、総務局、防災危機管理局など

- ◎大石 伸雄 ○山田ますと
- ざこ 宏一 篠原 正寛
- 澁谷 祐介 たかはし倫恵
- 田中 良平 まつお正秀
- 松山かつり 和田とよじ

厚生 (10人) 所管：健康福祉局、環境局

- ◎木村嘉三郎 ○竹尾ともえ
- かみたに幸彦 河崎はじめ
- 岸 利之 坂上 明
- 野口あけみ 長谷川久美子
- 町田 博喜 やの 正史

市民文教 (11人) 所管：市民局、産業文化局、教育委員会など

- ◎川村よしと ○大原 智
- 岩下 彰 上田さち子
- 上向井賢二 白井 啓一
- 田中 正剛 西田いさお
- 花岡ゆたか 八木米太郎
- よつや 薫

建設 (10人) 所管：都市局、土木局、水道局

- ◎佐藤みち子 ○谷本 豊
- 今村 岳司 大川原成彦
- 草加 智清 杉山たかのり
- 中尾 孝夫 中川 経夫
- 山口 英治 吉岡 政和

常任委員会

- ☆農業委員
- ☆阪神水道企業団監査委員
- ☆阪神水道企業団議会議員
- ☆監査委員

- 八田 田中 町上
- 木中 中川 田田
- 米良 正員 経員 博
- 太郎 剛 夫 喜

その他の議会役職

議会改革 (7人) 議会改革に関する事項

- ◎篠原 正寛 ○河崎はじめ
- 大石 伸雄 田中 正剛
- 西田いさお 野口あけみ
- 山田ますと

特別委員会

病院問題 (10人) 中央病院の経営および改革に関する事項

- ◎花岡ゆたか ○杉山たかのり
- 上向井賢二 大川原成彦
- 川村よしと 木村嘉三郎
- 澁谷 祐介 白井 啓一
- 長谷川久美子 和田とよじ


平成25年6月定例会

議案等審議結果一覧表 会派別

(○賛成、×反対)

		採決結果	会派名 (一部略称)					
			公明党	政新会	蒼士会	市民改革	日本共産党	むの会
市長提出議案	新規制定 清酒の普及の促進に関する条例	○	○	○	○	○	○	
	一部改正 公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例／一般職員の給与に関する条例／市長、副市長及び常勤監査委員の給与条例等 (2件)／災害派遣手当等の支給に関する条例／市税条例／市立青少年育成センター条例／都市公園条例／手数料条例／自転車駐車場の設置および管理に関する条例	○	○	○	○	○	○	
	市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当支給条例	○	○	○	○	×	○	
	全部改正 附属機関条例	○	○	○	○	○	○	
	予算 平成25年度補正予算 一般会計 (第1号)／介護保険特別会計 (第1号)	○	○	○	○	○	○	
	一般案件 財産取得〔(仮称)西宮市立第46小学校新設用地〕／訴え提起(工作物取去土地明渡し請求事件)／訴え提起(市営住宅等及び店舗明渡し等請求事件)／市道路線認定(山第435号線)／損害賠償の額の決定(道路施設管理事故の件)	○	○	○	○	○	○	
	報告 処分報告〔(和解の件)専決処分〕	○	○	○	○	○	○	
議員提出議案	人事 監査委員の選任	○	○	○	○	○	○	
	教育委員会委員の任命	○	○	○	○	○	○	
議員提出議案	人事 農業委員会委員の推薦	○	○	○	○	○	○	
	意見書 大阪への米軍オスプレイ訓練に関する意見書	×	×	×	×	○	×	
	意見書 「原発事故子ども・被災者支援法」による支援策の早期実施を求める意見書	○	○	○	○	○	○	
	意見書 35人以下学級の着実な推進と、義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充に関する意見書	○	○	×	○	○	○	
	決議 入試制度の変更に関する意見書	○	×	×	○	○	×	
決議 橋下徹大阪市長の「慰安婦に関する発言」等に対する決議	×	×	×	×	○	○		

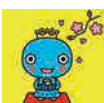


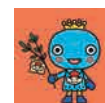
採決結果の○は、提出された議案などに対して全会一致または賛成多数で可決したことを示しています。なお、人事案件の場合は同意または可決したことを、報告の場合は承認したことを示しています。
 ※議案等に対する各議員の採決態度については、市議会ホームページでご覧になれます。



「市議会だより」の 1面の写真を募集します

- ◆テーマ 西宮市内の魅力を紹介できる写真
- ◆規格 カラープリントL版(横)
- ◆応募方法 作品に**写真のタイトル、住所、氏名、電話番号、撮影場所、撮影日**を明記したものを添え、郵送または持参してください。
- ◆選考 広報委員会で行います。
- ◆注意事項
 - ※作品は未発表・オリジナル作品に限ります。人物が明らかに特定できる場合は、ご本人の了承を得てください。掲載の都合上、トリミングをする場合があります。
 - ※採用の発表は紙面にて行います。また、タイトル、氏名、住所(町名)を掲載します。
 - ※応募作品は、返却いたしませんのでご了承ください。
- ◆その他 採用者には粗品を進呈いたします。
- ◆応募先 〒662-8567 西宮市六湛寺町10番3号
議会事務局 議事調査課
TEL (0798) 35-3377

募集期間 平成25年9月30日(月)まで

西宮市観光キャラクター
みやたん

9月定例会開催日程(予定)

8月	29日(木) 本会議 提案理由説明など
	4日(水)～6日(金) 本会議 一般質問
	9日(月) 本会議 一般質問、質疑など
	11日(水)、12日(木) 常任委員会
9月	13日(金) 病院問題特別委員会
	17日(火) 本会議 採決など 決算特別委員会(全体会)
	24日(火)～27日(金) 決算特別委員会(分科会)
	30日(月) 決算特別委員会(全体会) 本会議 採決など
10月	1日(火) 予備日

●各会議の開催時刻は午前10時の予定です。なお、日程は変更になる場合があります。
 ◆問い合わせ先◆
 議会事務局 議事調査課
 TEL (0798) 35-3380

9月定例会で審査する請願・陳情提出の締め切り(予定)は、9月4日(水)午後5時までです。
 問い合わせ先：議会事務局 議事調査課 (0798) 35-3380